札幌市の救急隊が対応した心臓機能停止の傷病者またはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

令和４年（2022 年）３月７日
札幌市消防局

【研究の目的】
現在、心臓機能停止傷病者に対して行う心肺蘇生における胸骨圧迫の重要性が強調されています。
近年、心肺蘇生中の胸骨圧迫のテンポや、脈波、脳内酸素飽和度を測定できる携帯型の測定機器が登場したことから、札幌市消防局では、一部の救急隊に測定機器を積載し、心臓機能停止に陥った傷病者を対象として、心肺蘇生法に関する研究を行います。

【期間】
令和３年１月 22 日（金）から令和５年３月 31 日（金）

【対象者】
札幌市の救急隊が対応した心臓機能停止に陥った 18 歳以上の方。
なお、研究に利用する情報からは、お名前、住所など、個人を特定できる情報は削除いたします。
また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を特定できる情報は利用しません。

【利用する情報】
年齢、性別、心停止の原因等及び脳内酸素飽和度に関する情報

【ご協力の拒否について】
この研究にご自身若しくはご家族のデータが使用されることを拒否される場合は、下記の問い合わせ先までご連絡願います。たとえ、研究の協力を拒否されても、今後の不利益になることはありません。
しかし、拒否のお申し出のあった時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合には、研究結果を破棄できないことがあります。この場合でも個人が特定されることはありませんので、個人情報は保護されます。

【お問い合わせ先】
〒060-0011　札幌市中央区北 11 条西 13 丁目
札幌市消防局救急ワークステーション　　担当　大西、山名
電話　011-736-1238　　ＦＡＸ　011-271-0687